



学校だより

令和元年 5 月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 中井 正人

豊かなコミュニケーションを

若葉青葉をわたる風も快く感じられます。新しい「令和」の時代がいよいよスタートします。一人ひとりが、明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした社会であって欲しいと願います。

参観・懇談に続き、今週は家庭訪問でもご協力いただき、ありがとうございました。短い時間ではありましたが、保護者の皆様と個々にお話ができ、本当に嬉しく思います。

さて、子ども達は、新しい学年・クラスにも慣れ、毎日明るく元気に過ごしています。校門に立っていると、「おはようございます。」という明るい声が返ってきますし、校舎内で出会うと「こんにちは。」という元気な挨拶をしてくれます。本当に清々しくて、明るい気持ちにしてくれる素晴らしい子ども達です。「当たり前」のことを「当たり前」にできることの素晴らしさを、あらためて感じています。

挨拶は「魔法の言葉」であると子どもたちに話しています。まず、挨拶をすると気持ちが良いということです。挨拶をしたり、挨拶をされたりして嫌な気分や気持ちになったということは殆どないように思います。自然と笑顔が増え、気持ちも上向きになります。そんな不思議な力を持つ言葉なのです。

また、挨拶は、最も簡単にできるコミュニケーションの一つです。人と人をつなぐきっかけとして、何の準備も必要なく用いることができ、その効果は絶大です。挨拶をするということは、その相手の人を「認めている」ということです。認められていると感じることができれば、とても幸せな気持ちになります。そして、自分を認めてくれている人への思いも良好なものとなります。挨拶は好ましい人間関係を築くための特効薬と言っても良いのではないのでしょうか。

「おはよう」という言葉には、「元気？今日もよろしくお願ひね。」という気持ちが、「さようなら」には、「今日は楽しかったね。明日もよろしくね。」という思いが込められています。また「ありがとう」には、「嬉しかったよ。」「とても助かったよ。」といった感謝の気持ちが。挨拶は、単なる言葉のやりとりではなく、気持ちの伝え合いです。豊かで良好な人間関係を築くためには、自分の思いをしっかりと相手に伝え、理解してもらおうということ、また、自分自身も相手の願いや気持ちをしっかりと受け止め、理解し、寄り添うということが大切です。そのためにも、人との豊かなコミュニケーションを心がけて欲しいと思います。言葉だけではなく、身振りや顔の表情でも、思いを伝えることができます。コミュニケーションの形態は多様です。自分のどのような考えや思いを、どのようにして人に伝えれば良いのかということ、今一度考えてみたいと思います。

～紹介～

4月より、スクールカウンセラーとして、谷口 正弘(たにぐち まさひろ)さんに来ていただきました。よろしくお願ひします。

平成31年度がスタートして早くも一ヶ月が経ちました。1年生のみなさんは学校になれましたか。6年生から2年生までの皆さんは、昨年より成長できていますか。今年は長いゴールデンウィークを迎え休みが続きます。どんなことでも最後までやりとげられるように努力していきましょう。

本年度も浜田小学校の子どもたちの優しい笑顔とともに、これから共に頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

(教頭 佐久間 直紀)

5月の行事予定

月	火	水	木	金
		1 天皇即位の日	2 国民の休日	3 憲法記念日
6 振替休日	7 視力検査(2年)	8 委員会 視力検査(1年) 紙芝居(1年)	9 避難訓練 眼科検診(4~6年) 視力検査(はまだ)	10 校外児童会 尿検査(予備日)
13 1年生を迎える会 内科健診 (5,6年)	14	15 6年生給食終了後 下校 内科健診 (1,3年,はまだ)	16 修学旅行	17 修学旅行
20 児童集会 聴力検査(5年)	21 避難訓練(予備日) 聴力検査(3年)	22 クラブ活動発足 聴力検査(2年)	23 代表委員会 眼科検診 (1~3年,はまだ) 歯科検診 (5年,6-2)	24 1,2年遠足
27 聴力検査 (1年,はまだ)	28 歯科検診 (4年,6-1)	29 参観 PTA総会	30 耳鼻科検診 (2,4,6年,はまだ)	31 5年生給食終了後 下校 3年環境体験学習 尿検査(予備日)